

テーマ つよい

しよめい	ちよしゃ	しゅっぱんしゃ	せいきゆうきごう	ないよう
ブルドーザとなかまたち	山本 忠敬／さく	福音館書店	SEホン	こうじげんばでは、たくさんのくるまがかつやくしています。ブルドーザは、てつのだてつちをけずり、あつめます。レーキドーザは、きのねっこやかたいつちをほりおこします。ダンプトラックは、あつめたつちをはこびます。みんな、とってもパワフルですね。
ぞうきばやしのすもうたいかい	広野 多珂子／作 廣野 研一／絵	福音館書店	SEホン	ぞうきばやしですもうたいかいがはじまります。はじめのたいせんはカナブンとタマムシのしょうぶです。みあってみあって、はっけよーい、のこったのこった。いろんなこんちゅうたちがしんけんしょうぶ。さいごはクワガタとカブトムシのしょうぶ。かつのはどっちかな。
ぼくは おおきな くまなんだ	ヤノーシュ／作 楠田 枝里子／訳	文化出版局	Eホン／ヤ	ぼくのママはおこつてばかり。そんなときは、おまじないをとなえるんだ。ちょっと長いんだけどね。「ホークス ポークス ヒンウントヘル。ぼくはけむくじやらの おおぐまだぞ。」おおぐまになったぼくは、すきなことをしようと家をでていくことにしたんだ。
シルム 韓国のすもう	キム・ジャンソン／さく イ・スンヒョン／絵 ホン・カズミ／訳	岩崎書店	Eホン／シ	韓国のすもう「シルム」は、お正月やたんごの節句に、たくさんの見物きゃくがあつまって、たのしむものです。川べや広場に、たくさんのおみせが出て大にぎわい。体の大きさだけで勝負はきまらないよ。絵本から、にぎやかなようすをかんじてみてね。
王さまと九人のきょうだい	赤羽 末吉／画 君島 久子／訳	岩波書店	Eホン／ア	むかし、中国に九人のきょうだいがいました。きょうだいはそれぞれ「ちからもち」や「くいしんぼう」などのとくぎをもっていました。あるとき、わるい王さまがきょうだいをよびだします。九人はじゅんぱんにおしろに行き、王さまとたいけつします。
きんたろう	さねとう あきら／文 田島 征三／画	教育画劇	Eホン／タ	むかし、あしがらやまにちからのつよいこどもがいました。まさかりをかつぎ、おおきなきをきりかわにかけ、やまのけものをひきつれてわたりました。くまにであうとすもうをとり、みごとになげとまします。さむらいのさかたきんときのこどものころのおはなしです。